

【本講演会のミッション】“仕事と人生を楽しくしよう！”

- ① 社会人になって、自分らしい生き方ができるきっかけを作る。
- ② 新しいことに触れるためのハードルを下げる。
- ③ 新しい時代に求められる「人」と「人材」を知り、5～10年働いた後の将来に備える。

【講師経歴】

- 20才(大学3年時) アルバイトとミステリ小説創作(鑑賞は読書 350冊、映画 200本)。
- 21才(大学4年時) 某省出先機関の内定を得るが辞退。フリーターになる。
- 22才 TAC 公務員講座で問題作成、出版ライターとして働き始める(アルバイト。現在も)。
- 23才 講師として働き始める(主に SPI、数的処理を担当)。
- 26才 自然科学分野(数学、物理、化学、生物、地学)も担当。
- 27才 収録講師を担当する。明治大学行政研究所講師兼任(数的処理・自然科学・論文)。
- 22～27才 鮎川哲也賞、小説推理新人賞などで最終候補。小説家に向かないと自覚。
- 29才 起業(35才プログラマー定年説。40才で急に動こうと思っても動けない)。
- 31才 結婚。
- 32才 法科大学院適性試験対策を担当する。
- 33才 明治学院大学公務員セミナー講師兼任。
- 34才 Kindle で電子書籍販売を開始(所蔵古典籍の電子書籍化)。米国のビジネス障害の低さ痛感。
- 37才 第一子誕生。
- 38才 ブログと Twitter 開設(45才への布石)。指定難病に罹患する(現在治療中)。

【この1年間で“感動”したことを 10 個書いてください。】

(1)	自分の焼菓子の味(素材の質です)	(6)	マネーフォワードの利便性
(2)	藤井聡太朝日杯決勝の桂跳ね	(7)	Fitbit などのウェアラブル端末
(3)	ギリシャ文化	(8)	メルカリの社会への影響
(4)	三角数の和の公式の導出	(9)	シャインマスカットのユーザビリティ
(5)	アンティークボタンの質感	(10)	『ジョブ理論』クリステンセン

【いま、あなたがやってみたい仕事(なるべく詳細まで)を 10 個書いてください。】

(1)	電子書籍でのテキスト作成・販売	(6)	キャリアカウンセラーの人材派遣
(2)	学生に向けた金融教育(資産運用)	(7)	契約個人向けの料理の提供
(3)	個人ブログ・Twitter の充実	(8)	低価格アートの販売(アートを身近に)
(4)	大学内公務員講座のコンサル	(9)	サイクルカフェの経営
(5)	小説家(時代ミステリ)	(10)	農業(主に加工食品の原料)

【若い社員と企業とのミスマッチについて】“年功序列システムと現代社会のミスマッチ”

I. 20～30代社会人が抱える主な悩みを知る。“大学生が理想とする企業像の裏返し”

- ①金銭的安定性:収入が上がらない(低いまま)、将来が不確実。
- ②拘束時間の長時間化:心身の疲弊、ワークライフバランスの欠如。
- ③モチベーションの欠如:意義を感じにくい。年功序列システム。業務に対する罪悪感。
- ④スキルアップの停滞:仕事がスキルアップにつながらない。
- ⑤社内の人間関係:上司の評価、社内文化。

⇒ 自分らしい生き方を保ちつつ、自分自身の価値を向上させたい。

II.(悪い)企業が求める「人」と「人材」について。“コスト「低」、利益「高」、会社への貢献「高」”

- ①利益を生む専門性を持ってほしい。コストは低く、将来的な負担は小さくしたい(非正規雇用)。
- ②コストがかからないのであれば、長時間働いてほしい。
- ③下積みを一定期間経てから、将来その企業を引っ張る人材になってほしい。
- ④社内で使えるスキルの重要性が高い(OJT>Off-JT)。
- ⑤会社に染まる人材になってほしい。

⇒ 企業への貢献度の高い「人材」を選別して残したい。

※参考※ 大手企業の正規社員賃金モデル(年収・残業代込)

担当 350～500万円 係長 500～650万円 課長補佐 650万円 課長 750万円 部長 1000万円 役員 1200万円

III. IとIIを踏まえたキャリアプランの構築(IとIIのマッチングポイントは?)

- ①プロフェッショナルとして貢献度の高い人材(価値高・転職可)を目指す(自身でのOff-JTの研鑽)。
- ②新しいビジネス(副業)へのアンテナ(安定とは“多角化”)。
- ③自分にとって理想の仕事の形を目指す。

※ライフイベント(結婚・出産・介護など)による離職でも重要。

会社く自分(家族)。会社は「入れ替え可能システム」であることを認識。

【プロフェッショナルになるためには】“今から始めよう!20代はとても大切!”

I. 自分自身の適性を知り、広げていく(“枠”は作らない…「〇〇は苦手」「××は無理」)。

- ①アンテナを張り、新しいことに触れ、“感動”の体験を増やしていく。
- ②興味の出たものに没頭する。3日坊主で構わないので、たくさんものに“はまる”。
- ③3日、1週間、1か月、1年と“長く興味”を持つことができ、“結果”の出せるものが適性の可能性高。

※ “長くワクワクして、上手くできるものがあると楽しい!”

※ “不思議なもので、無駄なものなど何もなくすべてが繋がっていると実感しています。”

II.日々のスキルアップの積み重ね。

- ①仕事とプライベートの境を設けず、好きなことに“はまる”。(ただし、体調管理は気を付けて)
- ②読書は最も低コスト高効率なスキルアップ。
- ③優れた人材との交流(会っていい話を聞くだけは意味なし)。
- ④新しいビジネスへのアンテナを張る(WBS、最近の流行り、米国事情など)。

※ “ビジネスの種はたくさんあり、今の時代は新しいビジネスの形が広がっています!”